

第5回運営委員会 議事録

日 時：2024年10月6日 16:00～18:00 会事務所にて

出席者：逢坂、大谷、岡田、川井、川口、久貝、毛戸、佐々木、長尾、永末、原田、村川、

Skype：黒川 13名/23名・・・成立

1. 各部からの報告

(1) 山行部

10/5 山行部会実施 テント3人用を買いたいが予算オーバー約6千円⇒OK

(個人山行には使用不可)

貸し出し用クライミングシューズの紐が破損の為購入、靴紐代約800円⇒OK

テント使用に関して、前夜泊でもグランドシートを必ず使う事。

例会案内の「労山基金10口相当」⇒「遭難対策費300万円以上、労山基金の場合は8口以上」とする(労山基金の補償額が300倍から400倍に変更となったため)。

(2) 教育部

2025年度夏山登山教室について

1. 報告

(1) 講座、実技の担当者は12月ハイキング部会で相談しながら決める。(入会2年から3年目の人を中心に) ※ 難度の高い実技(荒地山、地獄谷)は経験者に頼む。

(2) 受け入れ人数の上限は20名が適切だが、1月の時点で検討する。

(3) 夏山登山教室の2023年、2024年の修了情報をCL名簿に入力を事務局にお願いする。

2. 検討事項：7、8月はほとんどの日で熱中症警戒アラートが出ており、実技トレーニングができなくなるので安全対策として次のようにする。

(1) 熱中症警戒アラートが出る可能性があるときは担当CLが早朝実施(7時集合等)や早い時間の終了を計画書に示し、前日に参加者に連絡する。

⇒7、8月の近郊日帰りハイキング例会は、下山開始時刻12時までとする(ケーブル等利用の場合は乗車時間)。クリーンハイクは9時集合12時下山開始。

夏山トレは7時集合、12時下山開始。

(2) 熱中症対策として経口補水液、瞬間冷却剤などを持参することを講座、計画書で徹底する。

(3) ハイキング部

11/30(土) 中級雪山アイゼントレ、12/8(日) 事故シミュレーションのスタッフ参加のお願い(シナリオは長尾さんが作成)

(4) 事務局

10/1HP 検討会の報告

(5) 組織部

1日登山教室：4月は一般参加可能にする。

(6) 自然保護部

(7) 安全対策部

保険請求3人あった。期限があるので早い目に手続きを。

2. 入退会者

入会： 本上 博丈 退会： 時枝 愛子
会員数：155名（男74名、女81名）

3. 45周年記念行事

(1) 記念山行の準備状況

9/30 申込締切 参加申込者 56名（2日目氷ノ山登山希望 50名 観光希望 6名予定）
大型バス 1台、マイクロバス 1台利用のため観光後に登山組ピックアップが必要
10/26 下見予定

(2) Tシャツ制作の進捗状況

納品受け取り予定…10/6（日）（川井）

4. 県連への協力体制について

- ・9/25「会の検討会」への参加報告・・・当会と山歩溪
- ・六甲縦走受け入れ人数報告 ⇒ 100名で報告済（岡田）
事前トレ報告 ⇒ 3分の1トレ6回・半縦トレ2回 計8回報告済（岡田）
スタッフ募集…10/1～11/31 謝礼5千円/人→会で申請するか、各個人で申請するか
⇒6名登録予定（佐々木、大谷、岡田、川井、毛戸、原田）
エイド…全参加者を対象とし県連より最大5万円援助

5. 森の文化祭参加計画

10/6 打合せ実施

6. クリーンハイク

クリーンハイクは、体力面を考慮して途中下山も可能の旨を確認。

7. 次回の日程

11/6(水)19:00 会事務所にて